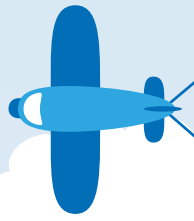


地域と共に歩む Fun Space



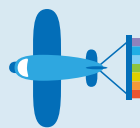
TRY! 地球温暖化防止

ECOチャレンジ2014

【省エネの実績紹介2014 ①】

信州安曇野松川村すずむし荘





【省エネの実績紹介2014 ①】

信州安曇野松川村すずむし荘

<http://suzumushi.jp/suzumushiso/>

今回の省エネの実績紹介は、安曇野松川村に立地する「天然ラドン馬羅尾天狗岩温泉すずむし荘（北安曇野郡松川村の公共温浴・宿泊施設）」を取り上げます。

同施設では、これまでも小林支配人を先頭に様々な省エネ・節電対応が取られ成果を上げてきた経緯がありますが、今夏は本社ファシリティー推進室との連携で「省エネ大作戦2014 夏の陣」と銘打ち、より積極的な取組みをされました。

その成果は下記のとおりです。

【前年同月（8月）比較】

エネルギー	削減量	削減率	備考
高圧電気	▲1,262 kwh	▲ 2.0 %	
低圧電気	▲1,097 kwh	▲ 9.9 %	
水道	▲1,112 m³	▲ 26.1 %	7・8月分
灯油	▲3,850 ℓ	▲ 15.7 %	空調、温浴

[すずむし荘 の 概要]		
指 定 元	長野県北安曇郡松川村	  
指定期間	H23.04～H26.03 H26.04～H29.03	
敷地面積	12,671.90㎡	
延床面積	3,164.74㎡	
利用者数	150,000人	
施設内容	ホテル、大浴場、日帰り温泉、露天風呂、宴会場、休憩室、レストラン、スナック、ギャラリー、調理実習室、売店 等	
特記事項	＊平成26年4月 第2期指定管理期間スタート ＊通称：すずむし荘 ＊泉質：単純弱放射能温泉 ＊住所：長野県北安曇郡松川村3363-1082	

宿 泊

健康/温浴

飲 食

宿泊
健康/温浴
飲食

各施設で運営や経営に関わっている方々には、一目瞭然の成果で、内容的も非常に注目されるものです。（経営への貢献、社会への貢献）

とくに、灯油の大幅な減少は、コスト面だけでなく地球温暖化防止への貢献に大きな意味も持ちます。

各施設に訪問した際に、本社ファシリティー推進室がいつも強調していたのは、

「PDCAサイクル（計画→実行→評価→改善）として進めていくことが大事！」

ということでした。

そこで、松川村すずむし荘では、本格的に省エネルギー化を進めるため、“**省エネ大作戦チーム**”を結成し、全スタッフへ省エネの意識化を図るため、まず合言葉を決めました。

① スタッフ全員で取り組もう！

簡単・当たり前のことのようだが、様々な施設・様々なプレイヤーに係る公共施設・指定管理者施設にあっては最も重要な心掛けです。

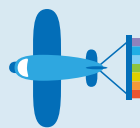
② それって必要？いままで当たり前だったことを見直そう

自治体でも千葉県佐倉市が「あってもいいは、なくてもいい作戦」、大阪府貝塚市が「あったらベターは、なくてもオッケー」としてゲーム的にプロジェクトを進めているのと同じ感覚で、参考となります。

③ 必用な時に、必要なだけ！を習慣にしよう

品質・サービスレベルは落とさず⇔省エネ・省コストを進めていこうとするときの基本で、ファシリティーマネジメントにおいても基本となる考え方です。

エクソンモービルではこの姿勢によって、ファシリティーマネジメントを推進していきました。



省エネ大作戦の実行にあたって合言葉としたのは前記の3つでしたが、これは引き続き「省エネ大作戦2014 冬の陣」にも適用・活用されていくものと思われます。

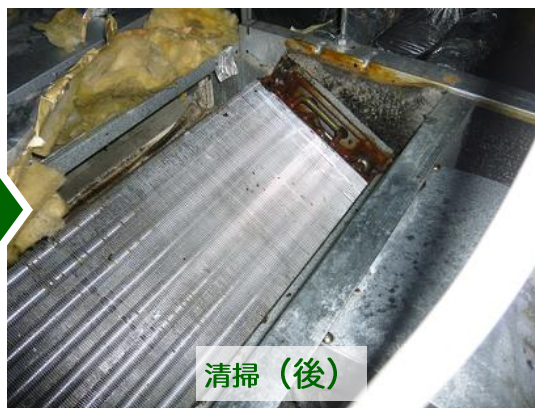
冬の厳しい環境に立地する”すずむし荘”ですが、「真の意味でのお楽しみ」は、これからです。

【参考】「省エネ大作戦」の具体的な取り組み事例

◆ ファンコイルフィルター清掃



清掃（前）



清掃（後）

◆ 宿泊棟機械室冷水ポンプ・冷温水器の停止時間記録



◆ 客室掲示用節電協力のお願いPOP

節電協力のお願い

すずむし荘では節電を実施しております。
省エネ活動を通じて松川村の自然環境保全に取り組んでいます。

皆様のご理解とご協力をお願い致します。

- 室内の空調は「L（弱）」をお願い致します。
- 室内の照明・テレビはこまめにお切りください。
- 冷蔵庫を使用される場合はドアを開け右上のスイッチをONにしてご使用ください。

私たちが運営する広島市文化交流会館を参考にして作成したものです。
こうした情報・ツール等の水平展開、共有も当社にとって大事なことです。

【省エネ大作戦のチームメンバー】



向かって左から

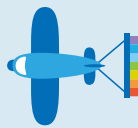
- ・服部さん（フロント；エネルギー担当）
- ・小林さん（総支配人）
- ・依田さん（温泉主任）

写真右

- ・滝澤さん（営業支配人）

すずむし荘の省エネ大作戦チームが作成し、取り組みを進めている“チャレンジシート”は、PDCAサイクルの典型的な事例と言えるもので、他の施設でも参考になるのではと考えます。

エネルギー診断後の省エネへの取組	8月31日	9月10日（現在）	冬季に向けて
①機械室 チェックアウト後10:00～14:00の間で、吸収冷温水器停止（昼宴会がある場合はON）	外気温が23度を切る日は日中夜間と吸収冷温水、ポンプ共に運転を止めて、実施 8月1か月で2088kw/hの削減となっている。	日中の外気温が低くなって来ているため、停止する日が多くなっている。 ※実施記録参照	床暖房切替時の時間帯や客室使用数に合わせた使用方法を！
②機械室内 10:00～14:00までNo2冷水ポンプOFF・No1冷水ポンプは昼宴会がある場合はONのまま			
③ふれあい地下室 チェックアウト後10:00～14:00まで自動運転停止 昼宴会がある場合は10:00～11:00までOFF			
③厨房冷蔵庫冷却部洗浄。負荷がかかって必要以上に電気を使っている。	8月28日清掃実施今後はフィルター清掃を定期的に実施していく。	厨房冷凍冷蔵庫1台・製氷機2台節電タイプに変更。（村に入替を依頼）	清掃記録リストで管理
④2階客室ファンコイルクーラーフィルター清掃（エアコン洗浄材にて清掃）7月27日～随時清掃実施中	3部屋実施	1部屋実施	順次実施
⑤冷却塔 1週間に一度上部、内部、フィルター点検、藻が生えていたら清掃	1週間に1回定期に清掃実施	週一回の点検と清掃	10月の切り替え時期にストレーナー清掃実施
⑥客室トイレ換気扇OFF、室内灯OFF、ポット、ファンコイルは清掃・準備が完了し最終点検時15:00直前にON	中間期は冷房は入れずに窓からの外気を活用する。	実施中	LED照明に順次交換
⑦温泉外灯、室内灯ON・OFFを時間帯で決めて必要箇所のみ点灯する。	必用箇所だけ点灯するように変更。	実施中	
⑧館内換気扇止められるところは使用時以外OFFにする。	倉庫や更衣室等	換気扇STOP&GOは浸透してきている。	
⑨ふれあいの湯清掃時はいらない照明はOFFにする。	少しずつ浸透してきているのでこのまま継続していく。	実施中	
⑩温度計を各部署に設置。風呂設定温度を外気温に合わせて設定できるように変更する	今年度11月28日～12月中旬まで休館し、熱源入替と地下タンクが新設予定	各部署で気温・湿度で冷暖房の目安を作る。	
⑪厨房換気扇使用していない機器の換気扇はOFFにする。	冷房運転を控え、外気を取り入れて換気扇も必要か所のみで稼働するように変更した	換気窓を開けて、冷房は最低限に留め、送風、停止をこまめに実施。	
⑫宴会場熱交換機の使用方法を決める。	朝食時等は窓を開け外気を作るべく活用し、ファンコイルは最低限にとどめている。	外気温が25℃を越えない限り、吸収冷温水機とポンプ2台を停止。ジェットポンプは営業開始直前にONに変更	気温が18度～26度以内では停止。館内7か所に温度計を設置して ON・OFFの目安にする
⑬日帰り温泉の休館日と夏季の夜中の循環を止められないか？これが出来ると大きな削減につなげることが出来る。	28日に湯張り昇温時間を確認し、4時間弱で適温まで昇温可能。9月1日より運用開始で効果はこれからの楽しみ	9月4日より21:00～6:00の間のボイラーと循環ポンプを停止。ジェットポンプは営業開始直前にONに変更	保温シートを活用し、冬季でもボイラー停止を探る。
⑭客室冷蔵庫が11台ありコンセント抜き差しをしてもらっていた。16kwの電力使用量があり入替えを検討。	音が出ないため居心地が向上した。1/400電力量になり、9月の電力に反映されてくる予定。	中間切替スイッチで利用者にON/OFFしてもらうように変更する。	



【公共施設としての省エネ・節電推進の意味】

長野県および松川村だけでなく、全国の自治体が省エネ・節電・温暖化防止（およびエネルギーコスト削減）を加速させようとしています。

例えば、すずむし荘に関連する自治体では、以下のようなアクションを進めているところです。

① 松川村「地域新エネルギービジョン」

<http://www.vill.matsukawa.nagano.jp/08/020700.htm>

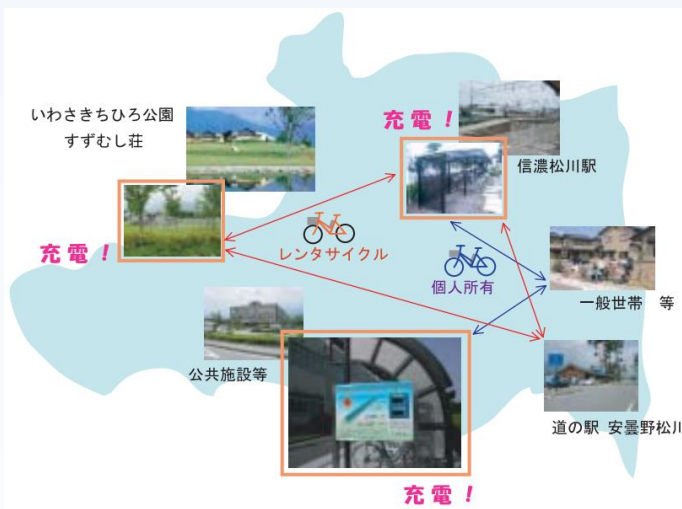
② 長野県環境エネルギー戦略～第三次長野県地球温暖化防止県民計画～

<http://www.pref.nagano.lg.jp/ontai/kurashi/ondanka/shisaku/senryaku.html>

③ 長野県「節電・省エネポータルサイト」

<http://www.pref.nagano.lg.jp/ontai/kurashi/ondanka/setsuden/shoene/>

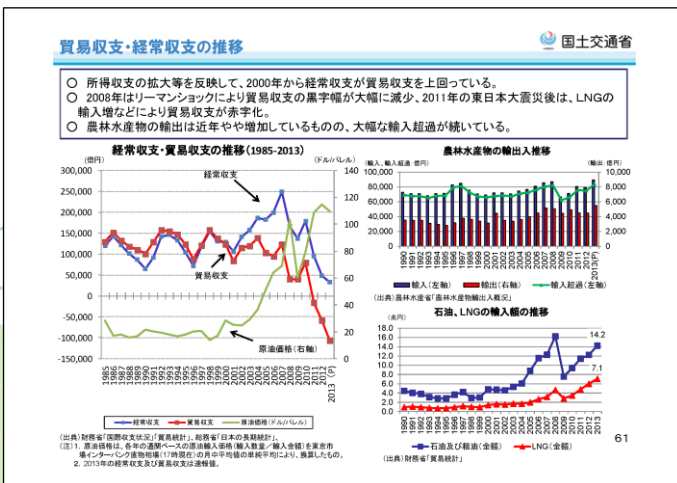
【参考】松川村 地域新エネルギービジョン

←エネルギーサービスの整備
プロジェクトの展開イメージ

左図はエネルギーサービスステーションの展開イメージだが、指定管理者として当社が運営させていただいている「すずむし荘」と「寄って停まつかわ」の2施設が、大きな意味を持っている（期待されている）ことが伺えます。

【参考】「国土のグランドデザイン2050」の概要から

http://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kokudoseisaku_tk3_000043.html



東日本大震災以降の電気エネルギー需給アンバランス化、火力発電用一次エネルギー(LNG、石油、石炭等)が急増し、貿易収支・経常収支の悪化、温暖化ガスの増加など、国レベルの問題となっている。

